



2015年4月6日

各 位

株 式 会 社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 斎藤 保
(コード番号 7013)
問合せ先 常務執行役員 望月 幹夫
財 務 部 長
T E L 0 3 - 6 2 0 4 - 7 0 6 5

関係会社出資金評価損等（個別決算）の計上に関するお知らせ

当社は、2015年3月期通期の個別決算において、下記のとおり、関係会社出資金の評価損及び引当金を特別損失に計上することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 関係会社出資金評価損等の内容

当社が日揮株式会社およびジャパン マリンユナイテッド株式会社と共同で設立した当社の連結子会社であるブラジルの投資目的会社 JAPAN EAS INVESTIMENTOS E PARTICIPAÇÕES LTDA（以下、「JEI」という。）が33.3%出資している Estaleiro Atlântico Sul S.A.（アトランチコスル造船会社。以下、「EAS」という。）については、ブラジルの経済混乱などによる経営環境悪化により財政状態が悪化しており、回復の見込みが立たない状況にあります。

これらの状況を踏まえ、当社が60.4%保有しているJEIへの出資について、個別決算において減損処理をする必要があると判断し、90億円の特別損失（関係会社出資金評価損62億円、関係会社損失引当金繰入額28億円）を計上することといたしました。

また、連結決算では、EASが当社の持分法適用会社であるため、個別決算での特別損失の計上に伴って、53億円（少数株主負担分控除後）の損失を認識することになります。

なお、当社が行なっているEASに対する連結保証債務の2015年3月31日の残高は、期末日レート換算で194億円ありますが、現時点では、保証の履行請求はございません。

2. 今後の見通し

2015年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、為替が想定よりも円安で推移したことによる影響、本年3月21日に発生したトルコのイズミット湾横断橋での事故（当社ホームページにおいて3月24日付でお知らせ）による影響などを含め、現在精査中です。

以 上